

可塑性のある物体に対するプロジェクションマッピングとその応用

－ 粘土のインタフェース化と造形支援システム －

若園 祐作

粘土を入出力一体の不定形インタフェースに変える、汎用的なシステムを開発しました。

粘土への変形が入力となり、それに応じた出力が粘土表面へ投影されます。

応用例として、ある目標の物体をユーザ自身の手によって造形する際の支援プログラムを開発しました。

目標の物体と粘土を比較して形状が異なる部分を程度に応じて色によって指摘します。

その結果を粘土自体に投影することで、加工をすべき部分がわかりやすくなります。

